

SPOTLIGHT ON THE TEAM

前身の帝京女子(1959年創立)が、1979年に八王子へ移転、
共学化とともに改称し現校名となった。
JR秋川駅からクルマで約15分の山あいにある



グラウンドは、サッカー部、ハンドボール部と分け合って使う。
週に3日は、近所の市営グラウンドで練習



宮地優太(みやちうた) 主将。低いプレーのお手本を「帝大」に見出す



大池監督は1977年生まれ39歳。
啓光学園高-日体大と当時のトップ
チームで現役を過ごし、卒業後は日
野自動車で2年間プレー。帝京大ラ
グビー部コーチを経て、湘南工大附
高で5年間指揮を執った。2010年は
花園90回記念大会で神奈川県から
2校出場の年で、同校を神奈川県
決勝へ導いた。2012年に現在校へ

学校のそばを走る秋川街道を、路線バスが通るのは1時間に1本。校門へ続く道は急で長い坂。校舎の裏には、見上げるような斜面をうっそうとした木々が覆って空へつながっている。その校舎は、周囲の自然に大事に抱き込まれるように建っていた。

「普通に合宿に行ったら、センチ、ウチの学校とあんまり変わりませんねって、生徒が言うんですよ」と、監督就任5年目の大池孝治先生が笑う。

校舎とグラウンドをつなぐ長い階段の下から、目の覚めるような赤いジャージを着た高校生たちが現れた。

「デザインは、かの強豪大学とまったく同じ(昨年度まで)。しかし、生徒いわく『帝大』とは、部員の数も、使用施設、戦績、歴史も大きな開きがある。

グラウンドは、サッカー部やハンドボール部と分け合って月火水曜だけ半面使用、週3日は校外の

市営グラウンドに出かける。創部時、部室の裏にあったウエイト器具は、雨が降ると、狭い軒の下に移動させて使っていた(のち、室内に新施設ができた)。昨年花園選手選は緒戦2回戦で惜しくも敗れた。創部5年目。

部員は28人。

創部監督である大池先生は、部がオフになると中学ラグビーの現場を回って、いまのチームの状態を隠さず伝えつつ、こんなチームを一緒に作ろう!と語りかけている。

「体験練習で来てくれた中学生たちが参加して驚くのは」と、宮地優太主将。

「練習が始まると誰が上級生で、誰が1年生か分からないところ。プレー中は先輩にも呼び捨てだし、命令口調でコールします。今回の夏合宿でも、1年生が2人、試合に出ていましたが、のびのびやっています。それは僕らの強みかもしれない。部員が少なくても、

みんながそれぞれの力を発揮できたらいいですね」

部の仕事は3年が多くやる。1年生は一番ラクでいい。部員や監督から聞かれるフレーズは、やはり兄貴分の帝京大ラグビー部の文化と共鳴しているようだ。

それもそのはず、監督の大池先生は、帝京大学で3年間、フルタイムのコーチを務めた経験があった。

「帝京ラグビー部では本当に多くのことを学びました。岩出(雅之)先生には、特にたくさんのお話を。連覇の始まる直前の時代です。そうした経験で得た『軸』は、揺らがないと思います」

あいつ、練習、チームビルド。大池先生の話には「本質を、外さない」というフレーズがよく出てくる。

「寝転がり、座り込んだりしたまま『チー』なんて大きな声を出しても、それはあいつとは言えない。そういう本質をつかま

ないと、せっかく体験したこと、見聞きしたことが、すべて流れていってしまう。練習も同じだと思います」

赴任と同時に創部に動いた5年前。まだ影も形もない部で一緒にラグビーをする生徒を探している時期には、こんなふうには伝えて回った。

「強い選手、うまい選手でなくてもいい。帝京八王子はこれからの部だから、一緒にいい文化を作ってくれの人、作れる人にぜひ来てほしい」

ラグビーの仲間の輪を、人が育つ場にした。そんな思いは、部員たちとの日々を重ねてますます強くなっている。

帝京八王子の男子は1学年80人ほど。ラグビー部のはかサッカー部、野球部など5つの指定強化部がある中、一般生徒の勧誘には毎年苦戦する。現在の選手の中で、高校に入って初めてラグビーボールに触れた生徒は5人。その1人

が、FWRリーダの八柳圭修(やつやなぎ・けいすけ)だ。

中学までサッカーをプレーしていた頃から、フイジカルコンタクトが好きだったという。高校で友達に誘われ始めたラグビーは思いもよらぬ選択だったが、一気に引き込まれた。進学後もラグビーを続けるというNO8に、その魅力を感じると「団結力」と答えるがね返ってきた。

「たどえば、スクラムですね。みんなで押すんだ」と教わっていて、それが初めてうまくいったときの感覚が忘れられません。1つになつて、動いた感じが」

全国強豪の先生やライバルたちもきつと、その手を握って言うだろう。よつこを闘球の世界へ。

山に抱かれた校舎、狭いグラウンド、伸びる先、行きたい場所ははつきりしている。

かけがえのない28人、+1の塊が強みにドライブする。



この坂の先 帝京八王子高校

文◎成見宏樹
写真◎松本かおり
創部5年目。大池孝治監督が、赴任1年後に正式に部を立ち上げた

TEAM FACT

- 創部 2013年
- 活動日 週6日
- 練習場所 校庭、帝京大グラウンド、あきる野市市営グラウンドなど
- 部員数 28名(1年5、2年8、3年11、マネージャー4)
- 過去最高戦績 都16強(2017春季大会)